

講義名称	保育内容の理解と方法（身体）	担当教員名	山田 一典
科目群	専門科目 CA1・DI1・DI2		
科目区分等	保育の内容・方法に関する科目 選択必修	単 位	1
対象学年次	2年・秋学期	ナンバリング	CMPM2155

授業のキーワード	発育発達 バイオメカニクス 生理学
授業の概要	子どもの身体について、近隣分野を参考に考察・検証し、より良い保育の方法について習得する。
期待される学習成果（目標）	子どもの健康と安全、健やかな成長を促す運動の在り方について理解できる。

授業展開

回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の進め方、成績評価の方法、受講上の注意事項、質疑応答
2	身体運動の基礎	身体運動の基礎知識を整理する。
3	生理学とは	生理学的観点から子どもの身体的特徴を捉える。
4	バイオメカニクスとは	バイオメカニクスの観点から子どもの身体運動を捉える。
5	子どもの発育発達	子どもの発育発達の特徴を捉える。
6	子どもの骨格筋腱	子どもの骨格筋腱の特徴を捉える。
7	レクリエーション運動	身体運動の原理を抑えたレクリエーション運動を実践する。
8	運動指導方法の実践	身体運動の原理原則を抑えた運動指導方法を実践する。
9	運動指導方法の実践	身体運動の原理原則を抑えた運動指導方法を実践する。
10	運動指導方法の実践	身体運動の原理原則を抑えた運動指導方法を実践する。
11	運動指導方法の実践（振り返り）	実践を振り返る。
12	運動指導方法の実践	振り返った点を抑え、運動指導方法を実践する。
13	運動指導方法の実践	振り返った点を抑え、運動指導方法を実践する。
14	運動指導方法の実践	振り返った点を抑え、運動指導方法を実践する。
15	まとめ	本講座を振り返る。

定期試験	実施しない。
授業時間外学習	なし
評価方法	指導実践による評価（60%）、授業への取り組み（40%）
使用する教科書（必ず購入してください）	適宜配布する。
参考文献	なし